

第6回 医療安全監査委員会議事録

日 時：令和2年7月15日（水）14時30分～15時20分

場 所：枚方学舎4階 カンファレンスルームB

出席者：【監査委員会委員】

森田眞照委員、永井仁美委員、吉野敬昌委員、
谷川昇委員（司会進行）

【病院側出席者】

澤田敏病院長、宮崎浩彰医療安全管理部部長、藤原宏司事務部長

【事務局】総合企画室 齋藤

欠席者：【監査委員会委員】藤本良知委員長、薦幸治委員

冒頭、谷川委員から、急遽、藤本委員長が体調不良で欠席のため、谷川委員が司会進行をすること及び新型コロナウイルス感染症拡大のため、本来3月に行う本委員会が本日となったことが告げられた。

議 事：

1. 業務状況報告

宮崎医療安全管理部部長から、資料に沿って次の4つの業務報告が行われた。

- ① 医療安全管理部業務状況報告
- ② 医療安全管理委員会業務状況報告
- ③ 医薬品安全管理責任者業務状況報告
- ④ 医療機器安全管理責任者業務状況報告

2. 講評（監査結果）

主な意見は以下のとおりであった。

- ・画像診断書のレイアウトを「診断」→「所見」の順番に変更し見やすくなった。
- ・電子カルテでのアレルギーチェックはどのように行われているか？
→医薬品の名称で照合しているが、同時に成分でもチェックできるよう改良を検討している。現時点ではすべての医薬品の成分が把握できないため、入院患者は薬剤師が手作業でチェックしている。
- ・薬剤師が大変ではないか？一般名処方にかえてみては？
→現在、改良している段階であり、うまくいかなければ検討する。
- ・薬剤師による疑義照会で処方ミスを防いでいる事案が多い。啓蒙する機会を作っては？
→検討する。
- ・コロナに対する安全対策、感染防止対策をHP等に掲載すれば患者は安心して病院へ来られるのではないか？
→検討する。

次回開催日について

開催日：令和2年11月11日（水）14時30分～1時間

以上